



2025年度
全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権
西日本地区予選

開催日 : 令和7年 6月20日 (金)
開催コース : ワールドカントリーゴルフクラブ
住所 : 585-0031 大阪府南河内郡河南町大字中1220-1 TEL0721-93-7550

2025年度日本パブリックゴルフ協会主催競技にはR&AとUSGAが制定したゴルフ規則と以下のローカルルールと競技会場で追加または修正したローカルルールが適用されます。

下記に参照するローカルルールの全文については2023年発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること (www.jga.or.jpで閲覧可)。

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は：一般の罰 (2 罰打)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

(a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。

(b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。

(c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界(アウトオブバウンズの境界)と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。

(d) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態 (動かせない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域

- 2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F - 7 を適用する。
- 3) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b)動かさない障害物

- 1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 2) 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 3) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。
- 4) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U字排水溝）。
- 5) 人工の表面を持つ道路に隣接している U字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

5. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G - 1 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：
失格

(b) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G - 3 を適用する。

(c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型 G - 10 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：
失格

6. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則 5.7）

プレー中断の連絡方法については、開催コースの連絡方法（カートナビ）に準拠する。

注意：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となる可能性がある。

7. 練習（規則5）

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則5,2）

規則5.2bは次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホールの間の練習（規則5.5b）

規則5.5bを次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーとして使用できる人について制限する場合、各競技の競技規定に掲載される。

9. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

10. スコアカードの提出（規則3.3b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

11. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

12. 競技の結果 — 競技の終了

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

13. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

14. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

15. 行動規範

プレーヤーはゴルフ規則1.2aに記されている通り行動しなければならない。

- ・ 誠実に行動すること。
- ・ 他の人に配慮を示すこと — 例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレーヤーの気を散らさない。プレーヤーのプレーした球が誰かに当たる危険があるかもしれない場合、プレーヤーはすぐに注意喚起（「フォ

アー」のような伝統的な警告など）するべきである。

・コースをしっかりと保護すること－例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。

【行動規範の違反の罰】

- ・ 行動規範の最初の違反－警告あるいは委員会の制裁。
- ・ 2 回目の違反－1 罰打。
- ・ 3 回目の違反－一般の罰。
- ・ 4 回目の違反や重大な非行－失格。

【懲戒的な制裁】

競技委員会には行動規範に違反したプレーヤーに今後のPGS 競技への参加を一定期間認めない等の懲戒的な制裁をする権限がある。失格を伴う行動規範の違反や重大な非行をしたプレーヤーに懲戒的な制裁をする場合、競技委員会は書面によりそのプレーヤーに通知する。プレーヤーはその書面の日付から30 日以内でその違反に対する答弁を書面で提出することができる。競技委員会は提出された文書、競技委員、関係者等からすべての情報を勘案して制裁を決定する。

注 意 事 項

16. 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。

17. 携帯電話

緊急時以外コース内での携帯電話の通話は禁止する。

18. 開催コース利用約款等規則

参加者は各ゴルフ場が定める利用約款等規則については、自らの責任でこれを確認し従うこと。上記ルールに抵触した場合は各ゴルフ場または運営主体により、入場を拒否されたり、プレーを途中で禁止されたりすることもある。

◆競技の条件◆

日本ゴルフ協会規則・及びワールドカントリーゴルフクラブのローカルルールを適用する。

①18ホール・ストロークプレーとする。

但し、天候その他不測の事態が生じた場合は、競技委員会の判断により競技方法を変更する場合もある。

②使用ティエグラウンドは黒マーク（フルバック 7,077ヤード）とする。

本競技はセルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが、1台の乗用カートを共用して行うものとする。 尚、運転は運転免許証保持者に限る。

●処置についての疑問

競技者はプレー中に疑問が生じた場合はゴルフ規則に従って処置する事。

●注意事項

・組み合わせスタート時間は別紙の通りにする。欠席者があった場合は、組み合わせ及び

スタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は必ずコースに連絡すること。

・参加者はスタート時間の30分前には受付を済ませること。また、スタート時間の10分前には所定の位置（スタート場所）にて待機すること。

※成績上位には、次の競技の出場権が与えられる。

第1位～12位は7月15日（火）、7月16日（水）コート・パール徳島ゴルフクラブ（徳島県）で開催される

本競技西日本地区決勝の出場権を得る。地区決勝の出場資格を得た者は、参加の有無を予選当日に

予選開催コースに提出すること。

※競技参加者の氏名・成績などは、PGSニュース・PGSホームページ・携帯サイト

《THE GOLF》・その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。又、参加された方には

PGSニュース及び翌年の競技のご案内を送付させていただきますので、ご了承ください。

距離表

OUT

Hole No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	368	578	383	187	403	163	470	468	566	3586
Par	4	5	4	3	4	3	4	4	5	36

IN

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
439	605	220	408	348	375	179	372	545	3491	7077
4	5	3	4	4	4	3	4	5	36	72